

第5次釧路町総合計画 基本計画(専門部会素案)に係る

報告会・意見交換会

結果報告

第5次釧路町総合計画策定 (町民意見反映)



開催データ

- 開催日時：平成23年2月9日(水) 13:30~15:30 (2時間)
- 開催場所：別保コミュニティセンター 2階 コミュニティホール
- 出席者：町民69名

開催目的

釧路町総合計画策定会議の各専門部会で作業をすすめていました基本計画が専門部会素案としてまとまったことにより、いままで素案づくりに携わっていただいた町民の方を対象とした報告会と、専門部会素案に対する率直なご意見をお寄せいただくために意見交換会を開催しました。

(※ 2月末まで参加者からの意見提出を受け付けています。)

釧路町総合計画策定会議 事務局

高速道路と、釧路町の関わりについて



発言をする光和町内会会長

(光和町内会 会長)

高速道路と釧路町の関わりが欠落しているのではないかと思います。

夕張の方からの高速道路が開通した場合、釧路への物流が大きく変わる可能性があります。

それにより、釧路町の観光資源へのアクセスへの影響は大きいのではないかと思います。

町を活性化するために、その部分でも考えていく必要があるのではないのでしょうか。

別保公園のコミュニティマーケットは、町の観光資源としては中途半端ではないかと思います。

東のインターから、釧路町への流れを変えていくための施策が必要ではないのでしょうか。

釧路町の観光資源を考えたときに、何を拠点にしていけるのかが見えてこないと思います。

【回答】

●都市基盤整備部会長

高速道路については、基本計画の素案 54 ページに掲載しています。

幹線道路の整備について、国道・道道の整備については関係機関への要請していくことについて掲載しているところでございます。

●産業・観光・自然環境部会長

近年、旅行の形態が以前の団体旅行から、少人数の旅行に変わってきています。

旅行会社のエージェンツの話では、旅行者の視点が釧路湿原方面から、海岸線へ目が向いてきている傾向にあるようです。

高速道路についても、272号線へのタッチがあるので、昆布森の方へ呼び込むことができるような対策が必要であると思います。

その部分では、厚岸・浜中と連携しながら進めていきたいと思っています。

ご指摘のとおり、高速道路ができたときには流れが変わりますので、観光部分のメニューづくりも変わっていくものと考えています。



回答する都市基盤整備部会長



回答する産業・観光・自然環境部会長

●総合計画策定会議 事務局長

現段階では基本計画ということ詳細までは掲載してございません。

高速道路については平成 20 年代の後半開通という予定でございますので、ご指摘の内容を将来に向けて見据え、取り組む必要があるというご指摘だと思います。

この基本計画は、5 年後には見直しを実施することとしています。その時には、皆さんから意見をいただいて議論していきたいと考えておりますので、ご理解いただければと思います。

健康、産業、昆布森について



発言をする別保東町内会会長

(別保東町内会 会長)

これだけの皆さんのお集まりをいただいて、これまでワークショップや説明会などいろいろな形で参加させていただきましたが、参加された皆さんの意気込みや情熱が伝わり、昔の町民とは大きく変わっているという印象を受けました。

今回は基本計画ということで、役場の基本的な考え方についての素案としての報告ですが、今後10年間を見通した場合、社会情勢はまた大きく変わっていくと思います。

それであれば、その中間である5年後の見直しを見据えていく必要があるのではないかと思います。

釧路町は、財政難であり、その中で策定していく素案ですので、事業の評価や町民の声を大事にしていく必要があると思います。

基本計画の中の健康づくりの分野について、町内会と連携して積極的に進めていこうと考えているという内容になっています。

町内会とのつながりをどの分野でも記載されていますが、町内会が衰退して役場の期待どおりの役割をはたすことができないのではないかと思います。

また、昆布森地区の問題について、昆布森に住む知人からは、役場や議会で昆布森への施策に取り上げられていないのではないかと意見を聞いています。

医療では、セチリや遠矢では整っていますが、昆布森は医療面でも大きな不自由を抱えています。

昆布森地区を見捨てないでほしいと思います。

産業分野では、釧路町の大根が有名ですが、町内の寒暖の激しい地区、おいしい野菜が育つ地区で、例えばメロンの栽培などを行う振興策を考えてみてはいかがでしょうかと思います。

【回答】

●保健・医療・福祉部会長

町民が町内会から離れ、衰退しているというご指摘でございますが、町内会の力というのはまだまだ大きいと認識しています。

健康づくりの分野では、町内会との連携もそうですが、町内会に加入していない人に対しても積極的にすすめていく予定です。

町内会でも、加入率の減少という問題に対して、魅力ある町内会づくりを考えておられると思います。

基本は、町内会にあると思っておりますので、町内会・老人クラブについては、地区の会館を中心に健康づくりを進めていきたいと思っています。

昆布森地域の医療については、昆布森の方は釧路市のほか、厚岸町で受診している状況にあります。

現状ではご家族や近所の方といった地域で通院の足の確保をしておられますが、将来を見据えて、昆布森地区の医療行動については考えていかなければならないと思っています。



回答する保健・医療・福祉部会長

●産業・観光・自然環境部会長

農産物の分野では、「独自性」や良い意味で「差別性」といったことが言われています。

町内の農家さんでも新しい取り組みを行っており、ズッキーニの栽培をはじめているところです。

基本計画には掲載されていませんが、具体的な部分で新品種の検討について考えていきたいと思っています。



回答する産業・観光・自然環境部会長

●総合計画策定会議 事務局長

昆布森地域を支えてほしいというご意見をいただきました。町は、地域の皆さんとの意見交換を大切にしています。

町政懇談会では、昆布森の皆さんから不安や心配について意見が寄せられています。

今後も、地域の皆さんの声をいただきながら進めてまいりたいと考えています。

基本計画は5年で見直した方が良いという意見もいただきましたが、この基本計画は、前期と後期に分けて考えておきまして、今回は前期の案としてお示ししているところでございます。

計画ができた後も、毎年、町民の皆さんに参加いただいて、計画の進捗についてご意見をいただきながら見直しを行い、皆さんと一緒に検証して進めていきたいと思っています。

今回の計画づくりには、これまでで延べ 4,600 人の町民皆さんが参加していただいています。

参加いただいた皆さんの多くの意見をどう反映していくかが課題ではございますが、「オール鉏路町」ということで、今後とも多くの意見をいただき、計画づくりをすすめてまいりたいと思いますので、ご協力をお願い致します。

町内会活動と、公務員の関わりについて (光和町内会 会長)



発言をする光和町内会会長

町内会員が増えない要因としては、昔は地域に住めば葬式等やごみ袋等で町内会のメリットがありましたが、今は、町内会に入らなくても大きな影響がないと考える方が増えて、町民同士のつながりがなくなってきていると感じています。

公務員が地域に住んでいる場合、地域の中で、日頃、住民の中で手助けすることが求められていると思います。

公務員に限らず、大きな職場の人はパソコンやいろいろな形で町内会活動の力になることができるのではなかないと思っていますので、役場職員の町内会活動への参加をお願いしたいと思います。

【回答】

●総合計画策定会議 事務局長

町では、「町民参加と協働のまちづくり基本条例」により役場も町民も地域も連携、協力し一体となったまちづくりを目指しています。

ただ今のご意見は、職員に対してご指摘をいただいたと思っています。

「こういう意見がでています」ということを職員に伝え、職員一人ひとりがこの問題をしっかり受け止められるようお知らせしていくので、ご理解いただきたいと思っています。



回答する総合計画策定会議事務局長